

会 議 報 告 書

会議名	令和5年度 第2回三島市民生涯学習センター運営委員会議	
日時	令和6年3月7日(木) 午後2時30分から4時20分まで	
場所	三島市民生涯学習センター 3階 講義室	
出席者	センター 運営委員	碓井委員長、岩塚委員、朝日委員、本持委員、白井委員 佐野委員、加藤委員
	事務局側	鈴木教育推進部長、若林生涯学習課長、渡辺図書館長、 辻文化財課長、星谷係長、土屋主事補、前田会計年度任用職員
傍聴人	なし(公開会議、傍聴人定員2名)	
項目	趣 旨	
1 開 会		
2 教育推進 部長挨拶	<p>●教育委員会 教育推進部長より挨拶</p>	
3 運営委員長 挨拶	<p>●センター運営委員 運営委員長より挨拶</p>	
4 議 題 (報告・協議)	<p>(1) 令和5年度施設運営報告について 生涯学習係長より資料に沿って説明</p> <p>(質問無し)</p> <p>(2) 令和5年度事業報告について 各課より資料に沿って説明</p> <p>(質問)</p>	
委員	<p>今の時代の価値観で女性学級について女性に限るのは今の時代にそぐわない。男性も活動に参加できるようにするべきではないか。</p>	
生涯学習課長	<p>三島市でも公民館ごといくつかのグループがあり、北上公民館、坂公民館では男女混合で活動している。かつては女性に特化した集まりが必要な時代だったが、公民館ごと時代の変遷に合わせて形を変えており、将来的には組織改編を念頭においてこちらも探っていく。</p>	

委員	<p>図書館の蔵書のキャパシティはどの程度か。向山古墳について3か所ある古墳のうち雑草が生えている2か所について、訪れた人に古墳として認識してもらえるような状態なのか。</p>
図書館長	<p>令和4年度の蔵書数については合計 516,937 冊、そのうち一般図書が 382,721 冊、児童図書が 107,850 冊、CD や DVD といった視聴覚資料が 26,366 点となっている。</p>
委員 図書館長	<p>蔵書の寄付をしようとした際にキャパシティの関係で断られたがなぜか。 本が少し古くなると閉架書庫へ格納する。さらに古い本や破損した本は毎年見直し、除籍という形で処分する。先ほどの件については閉架書庫のキャパシティが限られているため断った。</p>
文化財課長	<p>向山古墳群公園は A、B、C 地区とそれぞれ管理している。今の季節は草刈りもされていることから非常に古墳が見やすくなっている。</p>
<p>(3) 前回未回答分の報告 漫画収集に係る状況及び今後の方向性について 図書館長より口頭説明</p>	
委員 生涯学習係長	<p>(質問) 子供だけでなく高齢者も興味をもっているため、引き続き推進してほしい。 生涯学習センターを利用している他団体の活動がよく分からない。運営委員会に欠席される場合は代理の出席者を出すことはできないのか。</p>
委員	<p>委員については市の方から教育委員会に委嘱された方に参加していただいている。代理についてこちらから求めている。欠席した委員には会議録を送付して情報共有を行っている。</p>
委員 教育推進部長	<p>委員にはそれで問題ないと思うが、生涯学習センターを利用している団体同士、より交流を図る必要がある。 図書館の取り組みについては引き続き続けてほしい。 図書館の取り組みについては令和6年度から実施する。学習漫画から始めて、様子を見つつ蔵書のスペースなども加味し、ニーズや電子書籍などの可能性も考えて順次検討していく。</p>
5 報告事項	<p>「絵本のまち三島」事業の推進について 図書館長より資料に沿って説明</p>
委員 教育推進部長	<p>(質問) 佐野美術館にあった国際絵本原画展をもう一度開催してほしい。 佐野美術館については民間団体のため、要望が通るかどうかはわからない。</p>

<p>6 その他</p>	<p>(質問)</p> <p>委員 エレベーター内の案内板には児童センターの記載がなく、標記についても遊戯室と いった読みにくい標記では分かりづらい。案内板の見直しをお願いしたい。</p> <p>生涯学習課長 確認の後、適切な標記、表示に訂正する。</p> <p>委員 三島市民生涯学習センター運営委員会条例第2条第2項にあるように、色々な団体 からそれぞれ個々の意見伺う会だと認識しているが、改めて生涯学習センター運営委 員会の目的を伺いたい。</p> <p>生涯学習課長 三島市民生涯学習センター運営委員会の趣旨として、運営委員会の第2条にある3 つの項目について、生涯学習センターの運営全般に関することを市民の目線からより 使いやすくなるような意見をいただくことが第1項となっている。第2項は図書館、児童セ ンターを併設する施設として、相互の調整について本会を通じてより図るものとしてい る。第3項では生涯学習全般の推進ということで、ソフト面の要素を指している。学校教 育以外の、児童・生徒の学びという観点で、体験から得られるような学習について需要 性など、大所高所から意見をいただくものとしている。</p> <p>委員 玄関前ホールにて営業している店舗について、コロナ禍も終わったため営業時間を 延長する予定はあるか。</p> <p>生涯学習課長 三島市障害者共同体の方々が販売を行っているが、通所時間は短く、支援員の勤 務時間もあるため朝10時から夕方4時までが限度となる。しかし土曜日、日曜日は本来 休日であるところを土曜日営業という形で最大限事業努力を行っている背景がある。</p> <p>生涯学習係長 売店について土曜日や日曜日のお昼に図書館や児童センター利用する方々からも 店舗利用についての声をいただいている、利用されている方々に食べ物など提供でき るよう店舗についても現在検討している。しかし社会教育施設ということで営利目的の 出店が難しいため、もう少し時間がかかる。</p> <p>委員 生涯学習センター、図書館も含めて障害者の利用率はどのくらいか。</p> <p>生涯学習課長 統計を取る際にはセンサーを用いているため、障害者の方の割合はわからない。ニ ーズを把握するため講座ごとにアンケートを取るなどして性別や世代などの情報収集に ついては随時行っている。</p>
<p>7 閉 会</p>	